

横浜市感染症発生動向調査報告 1月

《今月のトピックス》

- インフルエンザの流行注意報が発令されています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告が増加しています。
- 感染性胃腸炎の報告が増加しています。

◇ 全数把握の対象

〈1月期に報告された全数把握疾患〉

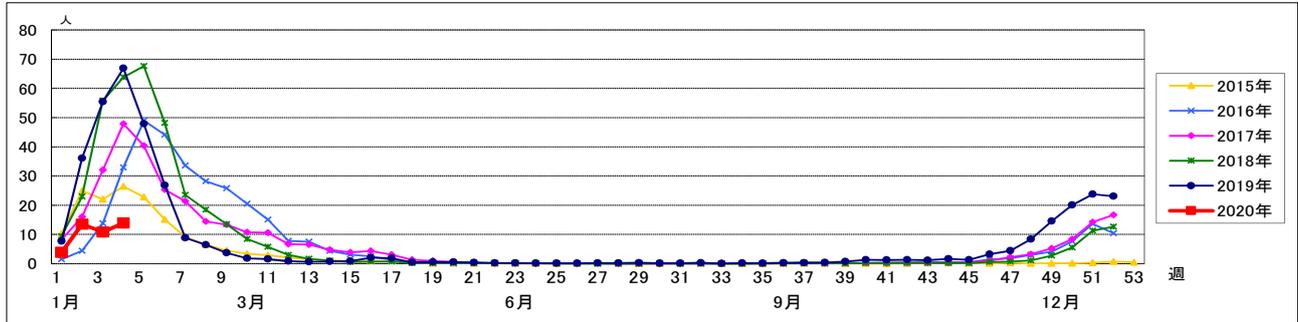
細菌性赤痢	1件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1件
腸管出血性大腸菌感染症	1件	後天性免疫不全症候群(HIV感染症含む)	1件
E型肝炎	3件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2件
A型肝炎	1件	侵襲性肺炎球菌感染症	11件
マラリア	1件	水痘(入院例に限る)	2件
レジオネラ症	2件	梅毒	10件
アメーバ赤痢	1件	百日咳	6件
ウイルス性肝炎	1件	風しん	3件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2件	麻しん	1件
急性脳炎	4件	-	-

- 細菌性赤痢:国内での経口感染と推定されるSonnei(D群)の報告が1件ありました。
- 腸管出血性大腸菌感染症:O103(無症状病原体保有者)の報告が1件ありました。
- E型肝炎:経口感染と推定される報告が3件ありました。
- A型肝炎:性的接触(詳細不明)による感染と推定される報告が1件ありました。
- マラリア:ギニアでの蚊からの感染と推定される熱帯熱マラリアの報告が1件ありました。
- レジオネラ症:肺炎型2件の報告があり、感染経路等不明でした。
- アメーバ赤痢:1件の報告があり、感染経路等不明でした。
- ウイルス性肝炎:B型肝炎の報告が1件ありました。
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症:2件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 急性脳炎:10歳未満の報告が3件(病原体はインフルエンザAが2件、不明が1件)、10歳代の報告が1件(病原体はインフルエンザA)ありました。
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症: G群の報告が1件ありました。
- 後天性免疫不全症候群(HIV感染症含む):AIDSの報告が1件(男性、同性間性的接触)ありました。
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症:70歳代の報告が1件、80歳代の報告が1件ありました。
- 侵襲性肺炎球菌感染症:10歳未満の報告が3件(ワクチン接種あり2件、不明1件)、50歳代の報告が1件(ワクチン接種不明)、70歳代の報告が3件(ワクチン接種なし1件、不明2件)、80歳以上の報告が4件(ワクチン接種なし1件、不明3件)ありました。
- 水痘(入院例に限る):70歳代および80歳代の検査診断例の報告が1件ずつありました。
- 梅毒:10件の報告(無症状病原体保有者5件、早期顕症梅毒Ⅰ期3件、早期顕症梅毒Ⅱ期2件)がありました。感染地域はいずれも国内で、感染経路は性的接触が9件(異性間が5件、同性間が2件、性別不詳が2件)、不明が1件でした。性別は男性6件、女性4件でした。
- 百日咳:10歳未満が2件(ワクチン接種あり)、10歳代が2件(ワクチン接種あり)、40歳代が1件(ワクチン接種不明)、70歳代が1件(ワクチン接種不明)の報告がありました。
- 風しん:検査診断例の報告が3件ありました。30歳代女性1件(ワクチン接種1回あり)、50歳代男性1件(ワクチン接種不明)、60歳代男性1件(ワクチン接種不明)でした。
- 麻しん:検査診断例1件(10歳未満、ワクチン接種1回あり)が報告されています。

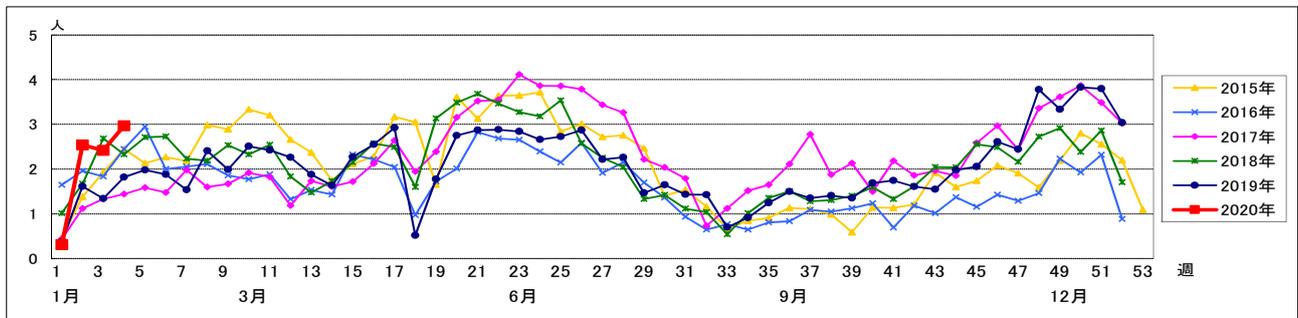
◇ 定点把握の対象

報告週対応表	
第52週	12月23日～12月29日
第1週	12月30日～1月5日
第2週	1月6日～1月12日
第3週	1月13日～1月19日
第4週	1月20日～1月26日

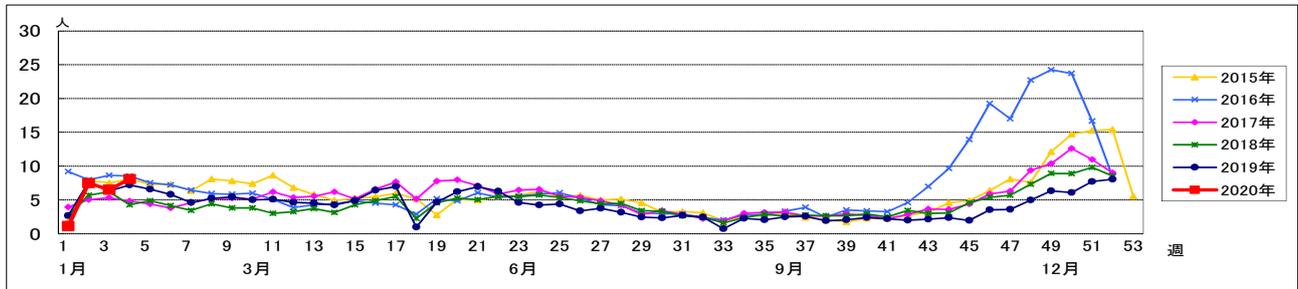
1 インフルエンザ: 市全体の定点あたりの患者報告数は、第35週で0.15、第36週で0.29、第39週で0.66と増加し、第40週で1.32となり、流行開始の目安(1.00)を上回りました。第49週に14.51となり、流行注意報が発令されました。第3週で10.80、第4週で13.92と横ばいで推移しています。



2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 夏に報告数が減少していましたが、冬季に入って報告数が増加しています。第3週で2.41、第4週で2.97となっています。



3 感染性胃腸炎: 冬季に入って報告数が増加しています。第4週は8.08となっています。



4 性感染症(12月)

性器クラミジア感染症	男性:23件	女性:28件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性:5件	女性:11件
尖圭コンジローマ	男性:6件	女性:4件	淋菌感染症	男性:11件	女性:2件

5 基幹定点週報

	第52週	第1週	第2週	第3週	第4週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.75	0.00	1.00	0.25	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

6 基幹定点月報(12月)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	10件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0件	-	-

【 感染症・疫学情報課 】

◇ 病原体定点からの情報

市内の病原体定点は、小児科定点:8か所、インフルエンザ(内科)定点:4か所、眼科定点:1か所、基幹(病院)定点:4か所の計17か所を設定しています。

検体採取は、小児科定点とインフルエンザ定点では定期的に行っており、小児科定点は8か所を2グループに分けて毎週1グループで実施しています。

眼科と基幹定点では、検体採取は対象疾患の患者から検体を採取できたときのみ行っています。

〈ウイルス検査〉

1月期(2019年第52週～2020年第4週)に病原体定点から搬入された検体は、小児科定点41件、内科定点27件、基幹定点27件、定点外医療機関からは8件でした。

2月5日現在、表に示した各種ウイルスの分離株66例と遺伝子4例が同定されています。

表 感染症発生動向調査におけるウイルス検査結果1月期(2019第52週～2020第4週)

主な臨床症状 分離・検出ウイルス	上 気 道 炎	下 気 道 炎	イン フル エン ザ *	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	そ の 他
インフルエンザ AH1pdm09 型	1	1	57 1		1	2
インフルエンザ AH3 型			1			
インフルエンザ B 型 (Victoria)			2			
アデノ 2 型				1		
ヘルペス 1 型						1
ノロ G2 型				2		
合計	1	1	60 1	3	1	3

上段:ウイルス分離数/下段:遺伝子検出数

*:疑い含む

【 微生物検査研究課 ウイルス担当 】

〈細菌検査〉

1月期(2019年52週から2020年4週)の「菌株同定」依頼は、基幹定点から腸管毒素原性大腸菌2件、腸管凝集性大腸菌1件、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌5件、侵襲性肺炎球菌1件、劇症型溶血レンサ球菌1件、大腸菌7件、サルモネラ属菌2件。非定点からは、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌1件、カルバペネム耐性細菌1件、侵襲性肺炎球菌2件、エルシニア1件、侵襲性インフルエンザ菌1件、大腸菌1件の依頼がありました。

保健所からは、赤痢菌1件、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌2件、侵襲性肺炎球菌3件、侵襲性インフルエンザ菌3件の依頼がありました。

「分離同定」に関しては、基幹定点からマラリア1件、保健所からレジオネラ1件の検査依頼がありました。

小児科定点からは、A群溶血性レンサ球菌4件の検査依頼がありました。

表 感染症発生動向調査における病原体調査1月期(2019年52週～2020年4週)

菌株同定	項目	検体数	血清型等
基幹定点	腸管毒素原性大腸菌	2	O167 ST1a (1)、O25 LT1 (1)
	腸管凝集性大腸菌	1	O15 <i>aggR+</i> (1)
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌	5	<i>Klebsiella pneumoniae</i> (2) <i>Enterobacter cloacae</i> (1) <i>Klebsiella aerogenes</i> (1) <i>Escherichia coli</i> (1)
	侵襲性肺炎球菌	1	<i>Streptococcus pneumoniae</i> (1)
	劇症型溶血レンサ球菌	1	G 群溶血性レンサ球菌 (1)
	大腸菌	7	<i>Escherichia coli</i> O6 (2)、O18 (1)、O25 (2)、O153 (1)、その他 (1)
	サルモネラ属菌	2	<i>Salmonella</i> Richmond (1)、検査中 (1)
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌	1	<i>Klebsiella pneumoniae</i> (1)
	カルバペネム耐性細菌	1	<i>Pseudomonas aeruginosa</i> (1)
	侵襲性肺炎球菌	2	<i>Streptococcus pneumoniae</i> (2)
非定点	エルシニア	1	<i>Yersinia enterocolitica</i> (1)
	侵襲性インフルエンザ菌	1	<i>Haemophilus influenzae</i> UT (1)
	大腸菌	1	その他 (1)
	赤痢菌	1	<i>Shigella sonnei</i> (1)
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌	2	<i>Citrobacter braakii</i> (1) <i>Klebsiella oxytoca</i> (1)
保健所	侵襲性肺炎球菌	3	<i>Streptococcus pneumoniae</i> (3)
	侵襲性インフルエンザ菌	3	<i>Haemophilus influenzae</i> UT (3)

分離同定	項目	材料	検体数	同定、血清型等
医療機関 基幹定点	マラリア	全血	1	<i>Plasmodium falciparum</i> (LAMP 法)
保健所	レジオネラ	喀痰	1	不検出 (1)

小児サーベイランス	項目	検体数	同定、血清型等
小児科定点	A 群溶血性レンサ球菌	4	T4 (2)、T6 (1)、T25 (1)